

S 45

第二百十號艦型一般計畫要領書

(第一回改正)

註

木印ハニ番ノマイタシククレヲ應急重油  
クタクニ改造后ノモノヲ示ス  
木印ヲ以テ訂正朱書ニ代フ

海軍艦政本部

表紙共十八枚

昭17-12-7  
新立本館印次第4号538

製圖  
本局

昭和17年7月24日  
昭和17年8月8日

来

歴

目次

一	重要寸法等	三
二	砲煩兵裝	五
三	水雷兵裝	七
四	航海兵裝	八
五	光學兵裝	八
六	電氣兵裝	九
七	無線兵裝	九
八	機關	十
九	乘員數	十一
十	主要ナル機裝品	十二
十一	重量	十三
十二	復原性能、舵、旋回性能	十五
十三	連續行動期間	十七

一、重要寸法等

垂線間長	(米)	五七・四〇
全長	(米)	六〇・九〇
吃水線長 (常備標準状態ニ於テ)	(米)	五九・四〇
最大幅	(米)	六〇・〇
吃水線幅 (常備標準状態ニ於テ)	(米)	五八・〇
深サ		
「キールライン」ヨリ上部構造物側線迄 (中央部)	(米)	四・八七
「キールライン」ヨリ司令塔頂板上面迄	(米)	六・六八
「キールライン」ヨリ艦橋天蓋上面迄	(米)	八・八八
「キールライン」ヨリ潜望鏡支材上端迄	(米)	八・八八
「キールライン」ヨリ「ベラストキール」下面迄	(米)	四・〇
耐壓船殼直徑 (被板外)	(米)	三・八七
耐壓船殼全長 (前後端材ヲ含マズ)	(米)	四四・八〇

安全潜航深度

(米) 七五・〇

排水量(常備標準状態)

(吨) 六〇一・二

前部吃水(常備標準状態)

(米) 三・五〇

後部吃水(常備標準状態)

(米) 三・五二

平均吃水(常備標準状態)

(米) 三・五一

排水量(滿載標準状態)

(吨) 六一八・七

平均吃水(滿載標準状態)

(米) 三・五七

排水量(潜航状態)

(吨) 七八二・一

(上部構造物、浮力「タンク」其他非水防部ヲ含マズ)

排水量(基準状態)

(吨) 五三四・  
(噸) 五二五・

重油塔載量(輕油共)(一號重油)

滿載標準状態 \* 括弧内重量ハ應急塔載重油滿載時ヲ示ス

(吨) 四八・六 \* (七二・二)

常備標準状態

(吨) 三一・五

# HP 『海軍砲術学校』公開史料

## 航續距離

水上（一二節ニテ）  
\* 括弧内埋数ハ應急滿載重油  
搭載時ヲ示ス

（埋） 三、五〇〇・〇（五、二六〇）\*

水中（三節ニテ）

（埋） 六〇〇

## 速力

水上（公試全力）

（節） 一四・三

水中（主電動機全力）

（節） 約 八・〇

## 軸馬力

水上（公試全力）

一一〇〇

水中（主電動機全力）

七六〇

## 二砲煩兵裝

(1) 機銃 九六式二五耗二聯裝四型

一基

(2) 小銃 三八式

二挺

(3) 拳銃 一四式

六挺

(二) 彈藥數

種類	一挺分常備標準狀態	滿載標準狀態 (訓練用彈藥ヲ含ム)
機銃	一〇〇〇	二二〇〇
小銃	三〇〇	二二八〇
同右空包	二一〇	一八九〇
拳銃	一二〇	九二〇
縮射彈藥包		三〇〇

(ホ) 水密彈藥包筒

機銃水密彈藥包筒 (一箇分二一〇發)

一箇

(一箇分一〇五發)

二箇

(ハ) 其他

三、水雷兵装

- |                                |                                      |        |    |
|--------------------------------|--------------------------------------|--------|----|
| (イ) 發射管                        | 九五式三型                                |        | 四門 |
| (ロ) 發射指揮要具                     | 一四式潜水艦方位盤改一<br>九二式潜水艦方位盤改一<br>發射電路器具 |        | 一式 |
| (ハ) 空氣壓縮「ポンプ」<br>一式空氣壓縮「ポンプ」五型 |                                      |        | 二基 |
| (ニ) 氣蓄器                        |                                      |        |    |
| 「タンクブロー」用三型改一                  | (四〇五立)                               |        | 五箇 |
| 〃                              | 五號改一                                 | (二八〇立) | 四箇 |
| 魚雷送氣用                          | 六號改一                                 | (四〇五立) | 一箇 |
| 魚雷                             | 九五式改一                                |        | 八箇 |
| (ホ) 其、他                        |                                      |        |    |



# HP 『海軍砲術学校』公開史料

## 四. 航海兵装

(一) 羅針儀

九五式水防羅針儀特一型改一

一組

安式一號轉輪羅針儀改三(單式)

一組

(二) 測深儀

九〇式二型改一

一組

(三) 測程儀

九二式一號一型

一組

(四) 航跡儀

九六式二型

一組

(五) 信號兵器

噴煙信號筒

一組

九七式山川灯二型

一組

(六) 其他

## 五. 光學兵装

(一) 潜望鏡

八八式七米三型

一組

八八式七米四型改一

一組

(二) 測距儀

九六式六六型

一組

(三) 望遠鏡

八型双眼

二組

一二型双眼

一組

(四) 其他

六、電氣兵裝

(1) 推進電動機

電動機

三八〇馬力

二基

發電機

三〇〇KW

四六〇回轉數 (每分)  
五五〇回轉數 (每分)

(2) 主蓄電池

一號蓄電池十五型

一二〇器

(3) 二次電源

五五V 三KV A

二基

二二V 〇・六KW

一基

(2) 其他

七、無線兵裝

(1) 送信裝置

特五號送信機

一組

(2) 受信裝置

特受信機

二組

# HP 『海軍砲術学校』公開史料

(一) 輕便電信機

(二) 方位測定裝置  
長波方位測定機

(三) 測波裝置

(四) 水中聽音裝置  
九三式二型乙潛水艦用

(五) 水中信號裝置  
複式二号

(六) 昇降短波機

(七) 印字機

(八) 其他

八機 關

(一) 二十四號六型内火機

回轉馬力及推進軸回轉數 (每分)

種類 軸馬力 正味馬力 回轉數

公試全力 一一〇〇 一一二〇 五五〇

(二) 軸系及推進器

二基

二組 一組 一組 一式 一組 一組

(豫定内一組六豫備)



# HP 『海軍砲術学校』公開史料

	准士官	一名
	下士官兵	三二名
	計	三八名
	十、主要ナル艦装品等	
(1) 揚錨装置		
主 錨	0.6 吨	1 個
主錨鎖	徑二五 耗	長サ * * * * * 米
		* * * * *
(2) 短艇		一 條
通 船		一 隻
(3) 冷却機械	一〇,〇〇〇「カロリー」	一 基
(4) 揚貨機	(人力車地)	一 基
(5) 長波無線機	(小型) 人力起倒式	一 組

十一重 量 (噸)

名稱	狀態	常備標準狀態	滿載標準狀態	輕荷標準狀態
船殼		六六〇・一〇	六六〇・一〇	六六〇・一〇
艦裝		四四・〇	四四・〇	四四・〇
固定齊備品		五七・九	五七・九	五七・九
固定(バラスト) (移動バラスト) ヲ含ム		二六・八	二六・八	二六・八
砲煩		五・〇	五・三	二・九
水雷		五一・九	五一・九	三七・八
航海		二・四	二・四	二・四
光學		五・四	五・四	五・四
電氣(蒸溜水ヲ含ム)		一〇〇・二	一〇〇・九	九九・一
無線		八・六	八・六	八・六
機關(水・油共)		六六・三	六六・三	六六・三

一般齊備	一七・九	二二・九	九・三
重油	三〇・九	四七・六	三・一
輕油(丙火機起動用)	・六	一・〇	・一
輕油(魚雷用)	・一	・一	—
潤滑油	三・二	四・九	・二
海水其ハ他	<sup>林</sup> 二 <sup>*</sup> 八 九・五	<sup>林</sup> 二 <sup>*</sup> 二 六・六	<sup>林</sup> 七 <sup>*</sup> 七 六・五
「メインタンク」内残水	六・〇	五・〇	六・〇
合計	六〇一・二	六一八・七	六〇一・二

註 ※糧食、眞水等ハ三週間分ヲ搭載ス

十一、復原性能、舵、旋回性能

(1) 復原性能 (水上)

名稱	狀態	常備標準狀態	滿載標準狀態	輕荷標準狀態
排水量	(噸)	六〇・一・二	六一八・七	六〇・一・二
平均吃水	(米)	三・五一	三・五七	三・五一
一キールラインヨリ 重心迄ノ高さ	(米)	* 二・〇・五 * 二・〇・六	二・〇・八	* 二・〇・七 * 二・〇・八
重心ヨリ横回角 ヒシク迄ノ高さ	(米)	* 〇・五 * 〇・五	〇・五・一	* 〇・五 * 〇・五
最大復原挺角度	(度)	三一・七	三〇・〇	三〇・〇
最大復原挺	(米)	〇・二〇	〇・二七	〇・一八
復原性範圍	(度)	九〇・以上	九〇・以上	九〇・以上
水線上重心迄ノ高さ	(米)	* 一・一 * 一・一	(-) 一・〇・九	* 一・一 * 一・一
豫備浮力	(噸)	一八〇・九	一六三・四	一八〇・九
風壓側面積比		〇・七九	〇・七五	〇・七九

注  
(一) 三・六・五



(口) 復原性能 (水中)

(ハ) 舵及旋回性能

名稱	排水量	重心ヨリ浮心迄ノ高さ	状態
常備可潜状態	五九五・二	米 * ○ ・ 一 三 四	縦舵
満載可潜状態	六一三・七	米 ○ ・ 一 一	横舵
輕荷可潜状態	五九五・二	米 * ○ ・ 一 三 四	潜舵

  

舵面積比 (船体トノ比)	舵面積 (米方平)	舵型式及数	舵
四二・〇	四・二	半平衡舵一	縦舵
四七・五	約五・三	平衡舵二	横舵
六六・三	約三・八	平衡舵二	潜舵

(一) 旋回性能

舵角(度)	水上(常備標準狀態)	水中(潛航狀態)
	速度(節)	速度(節)
三五・〇	一四・二	五・〇(約)
三五・〇	三五・〇	

旋回圈

最大縱距		最大橫距	
吃水線長ト比	全長ト比	吃水線長ト比	全長ト比
(水上)	(水中)	(水上)	(水中)
三・五	四・五	三・五	四・五
三・〇	三・〇	三・〇	三・〇

旋回中ノ最大橫傾斜角度(度)

二・五—一・五

(二) 動搖周期

狀態 常備標準狀態

動搖周期(秒)

(秒) 五・五

十三連續行動期間

三週間